

The Legend・柏木玲子が輝く宵… 友人で、共にエレクトーン界をリードしてきた窪田宏、『柏木』という天才を敬愛してやまぬ鷹野雅史、そして、間違いなく将来、世界に飛び出してゆく、柏木ゆかりの若手ミュージシャン達が集い、華を添える、まさに夢の一夜。

待望のホール公演！

プレ告知

Dream

窪田 宏

柏木 玲子

鷹野雅史

2026.7.1 発売開始

詳細は近日発表！

岩城 直也

東京公演のみ
with 弦楽カルテット

武本 和大

東京・名古屋・大阪 公演

藤井 空

東京・大阪 公演

東京

名古屋

大阪

11/11(水)

ヤマハホール

全席指定
¥7,000

12(木)

愛知県芸術劇場

全席自由 小ホール
¥6,000

13(金)

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

全席自由
¥6,000

| OPEN 18:30 | START 19:00



他にて発売予定

柏木玲子 Reiko Kashiwagi

エレクトーン/ピアノ 作編曲家

第11回インターナショナルエレクトーンコンクールにてグランプリを受賞。

国内外でのコンサート活動、映画・ミュージカルやTV・ラジオ音楽の制作など各方面で活躍。エレクトーンの原点である演奏スタイルを大切に、ジャンルにこだわらないアレンジをオリジナルサウンドで多くのファンを魅了。

国立音楽大学、ヤマハ音楽院講師を経て、相愛大学音楽学部創作演奏専攻教授を2025年3月退任。名誉教授として引き続き相愛大学、相愛中高校で指導にあたり共にフリーとして活動の場を広げている。



窪田 宏 Hiroshi Kubota

北海道 帯広市出身。

音楽家である父親の影響で、4歳からピアノを始める。17歳でエレクトーンを始める。

1979年、作曲・演奏活動を開始。1984年「THE ELECTRIC FUTURE」(2枚組LP)でレコードデビュー。

以来、国内では通算14枚にわたるALBUMをリリース。

ビート感溢れるスリリングなナンバー、窪田独自のサウンドは、コンポーザー、アレンジャーとしても高く評価されている。実力派ミュージシャンとのユニット、コラボレーションによるライブツアー、ジャズフェス出演、CDリリースなど積極的に展開している。

そのスリリングなステージで常に音楽シーンの先端を行くトッププレイヤーである。



鷹野雅史 Masashi Takano

1980年代初頭、海外市場から演奏活動を開始。欧米、中近東、アジア、オセアニア等、歴訪した国々からMax TAKANO の名で広く確かな支持を得て現在に至る。1988~89年にはニューヨークのヤマハコミュニケーションセンター EKB R&D に駐在。1987年、HXシリーズの打ち出しで演奏を披露し、関係者から高い評価を得たのを機に日本国内での本格的な活動も開始。1台のエレクトーンを自身のワンマン・オーケストラ(ステージア・フィル)に見立て、指揮者さながらの圧巻のパフォーマンスで様々なジャンルの音楽を奏でる独特なスタイル。楽譜はヤマハミュージックエンターテイメントホールディングス (YEH)から多数出版。CDは英国のGrosvenor Recordsの複数枚の他、ヤマハミュージックメディアから3作『Max to the Max』シリーズ、セルフ出版で『AMAZING!!STAGEA PHILHARMONY ♪』シリーズをリリース。演奏活動のほか、作・編曲・指揮、コンサートプロデュースも行う。「無名塾」2013年公演『ウィリアム・シェイクスピア』では演奏を含む音楽を担当。教育的活動にも熱心で後進の育成に励む。現在、名古屋芸術大学教授。



藤井 空 Sola Fujii

岡山県出身。

ピアノ、トランペット奏者。同時に演奏するスタイルでも話題。

父親の影響で幼少期よりジャズに親しみ、ジャズ、クラシック、歌謡曲など様々なジャンルをマルチに演奏する。エレクトーンでの演奏活動も行う。

2025年7月30日、3rdアルバム「そらのソロ 41」をリリース。則竹裕之、須藤満率いるインストバンド「4GENEXYZ」トランペッターとして、2024年に1st アルバム「Sky, River and Friends on the Earth」をリリース。NHK-BSにて、郷ひろみ、野口五郎、堺正章、その他トップスターとも共演。

自身のYouTubeチャンネル「藤井空」「藤井空作品庫」「藤井空文鳥小屋」でも精力的に情報を発信している。文鳥愛好家。シンガーソングライターの藤井風は実弟。



武本和大 Kazuhiro Takemoto

Pianist/Keyboardist/Composer/Arranger

1995年東京都出身。国立音楽大学演奏・創作学科ジャズ専修首席卒業。矢田部賞受賞。

YECエレクトーン世界大会A部門第一位などを受賞。ジャズピアノの巨匠、小曾根真、塩谷哲、宮本貴奈各氏に師事。2020年ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングスより、デビュー1st EP『I Pray / Kazuhiro Takemoto』をリリース配信。2025年には、自身初となるフルアルバム『THE REAL Veleria "BIRTH"』を制作。ピアノトリオに加え、ストリングカルテットとパーカッションを融合させた八人編成による独自のサウンドを展開し、よりシネマティックで壮大な音世界を提示する。

これまでに小曾根真、山下洋輔、井上陽介、池田篤、塩谷哲、宮本貴奈、TAKE6、井上智、黒田卓也、小原孝、佐藤竹善、中西圭三、Meg Okura、Toku、Shiho、倉木麻衣、伊藤君子、中村あゆみ各氏と共演を果たす。



岩城直也 Naoya Iwaki

東京音楽大学 作曲指揮専攻 作曲(映画・放送音楽コース)を首席で卒業。これまでに、エレクトーンを古賀かおり、長野洋二、鳥居達子の各氏に、和声を石原真氏、作曲を服部克久、三枝成彰、小六禮次郎の各氏に師事。2015年、ヤマハエレクトーンコンクールにて最高位を受賞した。大学在学中より、歌手 玉置浩二やグラミー賞受賞のジャズピアニスト ロバート・グラスパーをはじめとする著名アーティストのオーケストラ編曲を手掛け、作・編曲家として活動を始める2017~2023年、一般社団法人 日本作編曲家協会(JCAA)理事を務めた。2019年にパークリー音楽大学に奨学金を得て留学。2021年12月より、「Naoya Iwaki Pops Orchestra (NIPO)」を設立。2024年7月9日より、NHK総合テレビジョン「うたコン」番組専属バンド・music concertoの指揮者に、フラッシュ金子(金子隆博)から引き継ぐ形で就任した。

